

## 式 辞

新緑の季節を迎え、希望に満ちた新入生の皆さんをお迎えすることとなり、本校職員、在校生一同、大きな喜びであります。

今日のおき日に、多くのご来賓並びに保護者の皆様、関係各位のご臨席を賜り、平成30年度沖縄県立豊見城南高等学校の入学式を盛大に挙行できますことを心より感謝申し上げます。

ただいま入学許可をいたしました普通科157名の皆さん、ご入学おめでとうございます。豊見城南高校は、昭和56年(1981年)4月8日に第1回入学式を挙げて以降、38年目を迎える学校です。先月1日に行われた卒業式では、ちょうど1万人目の卒業生を送り出しました。この豊南で学業や部活動に励んだ先輩方が1万人います。皆さんは、これまでの良き伝統をしっかりと受け継ぎながら、さらに発展させて新しい「豊南魂(ソウル)」を燃やし、豊南ワールドを築いていってほしいと期待しています。

さて、本校の校訓は「勤勉」「協調」「創造」です。志高く、主体的であり、心身共に健全で、創造性豊かな生徒に育ててほしいという願いがこめられています。

本校は、小高い丘の上にあります。校門を入ると大きくて見事なシーサーが出迎えてくれます。このシーサーは、昭和60年(1985年)第2回学園祭の時に、当時の3年生が制作したものです。高校生の作品なんです。素晴らしい創造力とパワーではありませんか。まさに校訓に込められた「願い」を体現しているものだと思います。

さらに、校舎に上がってみると素晴らしい景観が広がっていることに驚いたことと思います。皆さんは、受検の時、合格発表の時、この充実した環境の中で学ぶことにワクワクしたではありませんか。高校生活を存分に楽しみ、毎日胸一杯に呼吸をし、上を向いて笑顔で過ごしてほしいと思っています。

とは言え、勉強は難儀なものです。でも積み重ねが大事だということはわかっていると思います。難儀だけど、いやだけど課題を一つ一つクリアしていくことで、きっと楽しくなります。部活動も同じです。いろんなことにチャレンジして下さい。豊南は「一生懸命がかっこいい！」を皆が実現して、応援する学校です。限界を決めるのは自分自身です。まだできる、まだやれるという気持ちを持ち続けて、一緒に考えて行動してくれる多くの仲間達とともに乗り越えて下さい。もちろん頼りになる先生方がいます。保護者や地域の方々、多くの方が皆さんを支えてくれます。

3年間やりきって、卒業するときに胸を張って「高校生活楽しかった」「豊南で良かった」と、一人一人からこう言ってもらえるよう、私たち教職員も心一つにし、全力であたってまいります。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。本校は、心身を鍛え、知・徳・体のバランスの取れた大人となるよう様々な教育活動に取り組んでまいります。どうか信頼してお任せいただきたいと思います。

結びになりますが、ご臨席いただきました皆様に、厚くお礼を申し上げます。皆様も、教職員・保護者とともに生徒を支え、生徒の成長する姿を一緒に見守って下さるようお願い申し上げます。

新入生諸君、高校生活の第一歩がスタートしました。一緒に頑張っていきましょう。

平成30年4月9日  
沖縄県立豊見城南高等学校  
校長 石原 啓